

未来を守ろう新聞

高安西小学校
5年3組
中野有翔
2025年8月発行

地球温暖化

ツバル、モルディブ
などの国々は海水面からの高さが低く沈没の危機にありツバルは高潮時はすでに一部浸水が発生しています。

「エボリン」
知っていますか？
絶滅のせきざりに近い
絶滅した動物の
うち最後の生き残り
となった個体のこと
です。とても、さみしい言葉
ですね。

はじめに

エネルギーは便利で、私たちの生活に不可欠な一方地球環境問題を招いています。この地球環境問題が加速するとどんな危機を招くのか？？現状を正しく知り未来のことを私たちと考え行動しないといけません。

オゾン層破壊とメカニズム

原因

冷蔵庫やエアコンの冷媒スプレーの噴射剤などに使用されるフロン（CFC）が、主な原因でオゾン層を破壊していくと指摘されています。

影響

オゾン層が破壊されると有害な紫外線の増加により、人間の健康（皮膚がん、白内障の増加）や生態系（植物の生育障害、水生生物への影響）に悪影響が出ます。

酸性雨

原因

工場や自動車などから排出される硫黄酸化物（SOx）と窒素酸化物（NOx）といわれる汚染ガスが、大気中に放出され大気中の水分と化学反応を起こして硫酸や硝酸となり、雨に溶け込むことで酸性雨となります。

影響

酸性雨は直接的な健康被害はありませんが、大気中の硫黄酸化物や窒素酸化物は呼吸器に影響を与えます。また、酸性雨によって水や土壌が酸性化し、それが樹木や魚などの生き物などに影響し食物連鎖を通じて人体に影響を及ぼすリスクも指摘されています。

破壊メカニズム

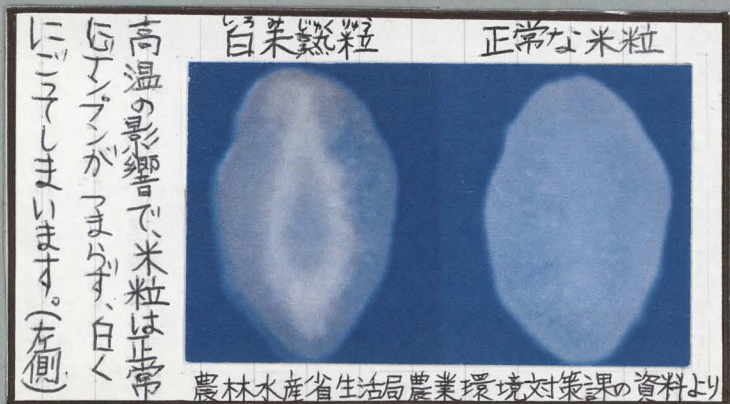
1. 大気中へ放出
フロンが大気中に放出する。
2. 成層圏へ到達
フロンは安定した物質で、分解されずにそのまま上昇しオゾン層のある成層圏に到達する。
3. 紫外線による分解
成層圏で太陽の強い紫外線を受けて分解され、塩素原子を放出する。
4. オゾンの分解
塩素原子がオゾン分子と反応し、オゾンを分解して酸素分子に変える。
5. 連鎖的な破壊
1個の塩素原子は、再びオゾン分子を攻撃し、数万个以上のオゾン分子を破壊し続ける反応が繰り返される。

原因

人間活動によって大気中の「温室効果ガス」（二酸化炭素、メタン、フロンなど）が増加し、地球をおおい太陽からの熱を宇宙に逃がさずに地表に閉じ込めます。その結果、地球全体の平均気温が上昇します。

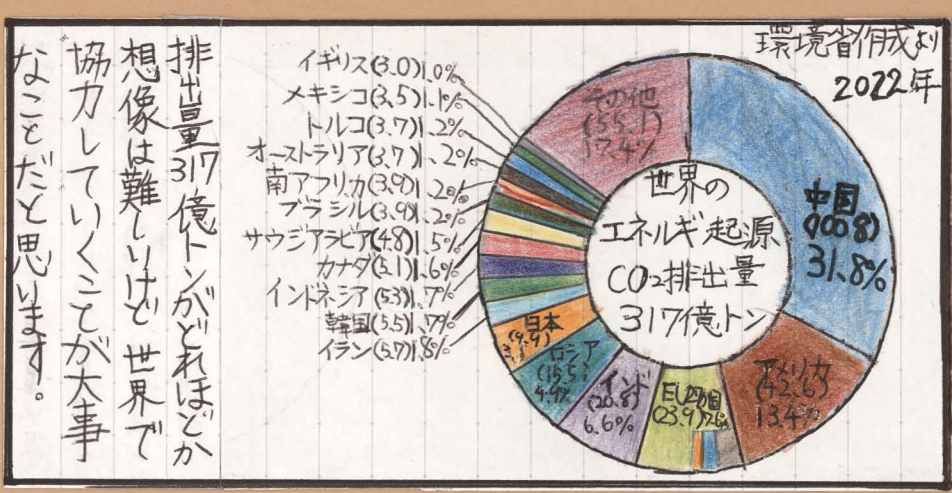
影響

地球全体の平均気温が上昇します。



今年の**米不足**に**カラムシ**の大量発生でさらに深刻化。これも**暖化**や**高温**が原因!!

大雨洪水台風 干ばつと農作物への影響	豪雨や集中豪雨、洪水や土砂災害の頻度と規模が増加。干ばつで水不足や食糧不足になる。 干ばつや洪水により穀物の収穫量が減少し、食料不足と飢餓が拡大するリスクが高まる	異常気象の増加と健康被害	世界中で記録的な猛暑が観測され熱中症による死亡者が増加 蚊やダニの生息域が広がり、デング熱、日本脳炎、マリアなど感染症発生リスクも高まる。
熱帯雨林の減少と砂漠化 実質上の2つの問題は密接な関係にあります	熱帯雨林の森林が失われると二酸化炭素の吸収量を低下させ温暖化を加速させる。 また雨が土壌を洗い流して地力が失われ砂漠化が進行する。 干ばつで枯死した樹木は分解され、二酸化炭素を放出し、温暖化を加速させ広範囲で土地が劣化しさらに砂漠化を進行させる。	海面上昇	海水温の上昇により、海水の体積が増加 南極、グリーンランド山岳地帯の氷河や氷床が温暖化により融解し、その水が海に流れ込むことで海水量が増加し海面上昇を引き起こしている。
		生態系への影響	動植物の分布や生息地が変化して生態系のバランスが崩れ、生物多様性が減少し種の絶滅リスクが増大する。



編集後記
この新聞作り、今地球で何が起きているのかたくさんを知ることが出来ました。エネルギーが便利になって温室効果ガスが増加させて、地球にこんな大きな害が出たのかと、びっくりしました。地球は危機に直面しています。地球温暖化は「地球ふたつ化」ともいいます。影響のスピードは早く、どうにもならないところまで来ています。早くなんとかしないといけないと思います。みんなに伝えたいです。未来のぼくたちのために、ぼくたちの子供のために、未来を守りたいといけません。一人、一人、世界のみんなが考えなければいけないと思います。

ありがとうございます。温暖化でいろいろな苦悩があることを知ることが出来ました。おいしいものをずっと作り続けてほしいです。

※おぼろ ミニールハウスのいちごはみづばちが花がらへ飛んできておぼろの花がらに付くように受粉を助けてくれるから、みづばちの出入りがないと、みづばちも着陸農家からレンタルをしてもらうことも初めて知りました。みづばちも暑くて育ちにくくなると値段が高くなっているそうです。

A. Q. 作業中に気温が上がることを教えて下さい。
ミニールハウスの中は夏は40度以上になるので1時間に1回は10分間の休みをとって、しっかりと水分補給をして、熱中症対策をします。

A. Q. 水不足も収穫量は減ってしまいます。
みづばちもミニールハウスのいちごはみづばちが花がらへ飛んできておぼろの花がらに付くように受粉を助けてくれるから、みづばちの出入りがないと、みづばちも着陸農家からレンタルをしてもらうことも初めて知りました。みづばちも暑くて育ちにくくなると値段が高くなっているそうです。

A. Q. いちご作りは何年目ですか。
今年で20年目になります。

A. Q. 地球温暖化で、いちご作りでどんな影響がありますか。
今頃の夏は、いちごの苗を作る時期ですが、苗は、暑さに弱く、見直しが必要で、育てるのが大変です。9月の彼岸頃に植えても、まだ暑さが残っているのでも、育ちも悪くなって、通常の夏の時期より、1〜2ヶ月も遅くなっています。

A. Q. それから、みづばちも借りても、暑くて死んでしまうので、みづばちも借りないでいいかなりました。
みづばちも収穫量は減ってしまいます。

A. Q. 作業中に気温が上がることを教えて下さい。
ミニールハウスの中は夏は40度以上になるので1時間に1回は10分間の休みをとって、しっかりと水分補給をして、熱中症対策をします。

八尾のいちご農園さん
ブランドベリーの森川さんに
インタビューしました！